

介福第381号  
平成27年10月9日

関係各位

鹿児島県保健福祉部介護福祉課長

「介護ふれあいのつどい」の開催について（依頼）

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、県では、「介護の日（11月11日）」の関連行事としまして、毎年「介護ふれあいのつどい」を開催しています。

今年度は、11月23日（月）に「心に寄り添い、共に歩む『介護』とは～あなたとあなたのそばの大切な人のために～」をテーマに、認知症高齢者へのコミュニケーション法である「バリデーション」についての講演や若年性認知症の当事者の体験発表などを通して、介護する側と介護される側、それぞれの立場からの“介護”について、理解を深めていただくために開催することとしています。

つきましては、当つどいの趣旨を御理解いただき、多数御参加くださいますようお願いいたします。

なお、参加希望者については、11月13日（金）までに別紙参加申込書により、当課介護企画係まで郵送又はFAXにて提出をお願いいたします。

○「介護の日」とは

11月11日は介護について理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者及び介護家族を支援するとともに、これらの人たちを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進することを目的として、国において「介護の日」として制定されました。

【問合せ先】

鹿児島県保健福祉部介護福祉課

担当：介護企画係 中尾，五百路

TEL：099-286-2696

FAX：099-286-5554

E-mail：k-kaigo@pref.kagoshima.lg.jp

11月11日は「介護の日」

# 介護ふれあいのつとめ

心に寄り添い、共に歩む「介護」とは  
～あなたとあなたのそばの大切な人のために～

とき：平成27年11月23日(月) 11時～16時50分 ところ：鹿児島県立図書館

会場：大研修室 13時30分～16時50分

・「介護の日」作品入選者表彰式(13:35～14:00)

・体験発表(14:00～15:10)

「認知症、それがどうした、おれはおれ！」

～認知症の人が地域で暮らすこととは～

発表者：佐野光孝氏、佐野明美氏（若年性認知症の当事者とその妻）

進行：稲垣康次氏（静岡県富士宮市商工振興部観光課 観光企画係長）

・講演(15:20～16:50)

「心通わせて、コミュニケーションで大切なこと“バリデーション”」

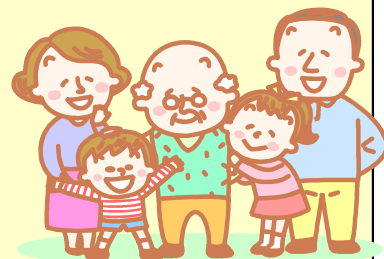
～認知症高齢者とのコミュニケーション法～

講師：社会福祉法人新生寿会 きのこ老人保健施設（岡山県）

岩村和子 氏

※バリデーション

- ・認知症高齢者とのコミュニケーション法の一つで、アメリカのソーシャルワーカー、ナオミ・ファイルが、高齢者が尊厳を回復し、引きこもりに陥らないように援助する方法として構築した共感・傾聴技法。
- ・混乱したお年寄りをよくしようというよりも、むしろ介護者自身が変わり、介護を受ける側の世界を理解し、再び心を通わせることを目指す。



## 車いす体験

車いすの操作方法の説明を行います。

実際に車いすに乗ることもできますので、ぜひご体験ください。

【日時】11月23日(月) 11時～16時

【場所】1階正面玄関前 前庭 ※雨天時は2階研修室

## 健康づくりコーナー

血圧や体脂肪率などご自分の体をチェックしてみませんか。

健康相談

骨密度・血圧・体脂肪率の測定、保健師による健康相談

【日時】11月23日(月) 11時～16時

【場所】1階 玄関ホール

## 介護相談コーナー

介護で困っていることや、介護保険制度などの相談に応じます。また、ベッドや杖、車いすなど福祉用具の選び方や使い方の相談の他、自助具(生活を助ける便利な道具)の展示や介護食品の提供も行います。

【日時】11月23日(月) 11時～16時

【場所】1階 玄関ホール



【問い合わせ先】

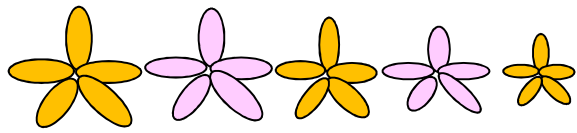
○県庁介護福祉課

電話099-286-2696、FAX099-286-5554

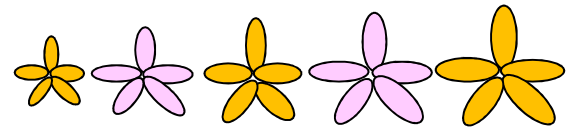
主催：鹿児島県

共催(予定)：(社福)鹿児島県社会福祉協議会、鹿児島県国民健康保険団体連合会、(公社)鹿児島県理学療法士協会、(一社)鹿児島県作業療法士会、(一社)鹿児島県介護福祉士会、(一社)鹿児島県言語聴覚士会、(公社)認知症の人と家族の会鹿児島県支部、鹿児島県健康づくり運動指導者協議会、鹿児島県福祉用具協会、(一社)日本福祉用具供給協会鹿児島県ブロック、(公社)鹿児島県医師会、(公社)鹿児島県歯科医師会、(公社)鹿児島県看護協会、(公社)鹿児島県薬剤師会、鹿児島県社協老人福祉施設協議会、(公社)鹿児島県老人保健施設協会、日本認知症グループホーム協会鹿児島県支部、(NPO法人)鹿児島県認知症グループホーム連絡協議会、鹿児島市小規模多機能ホーム連絡会

後援(予定)：(NPO法人)鹿児島県ホームヘルパー協議会、鹿児島県ホームヘルパー協会



# 講師の紹介



## 岩村和子 氏

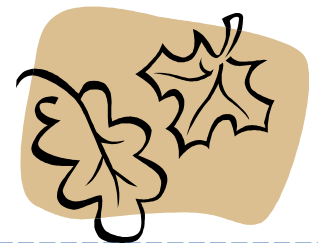
- ・バリテーションティーチャー
- ・きのこ老人保健施設 現場介護職員兼務新人職員研修担当
- ・幼稚園教諭として幼稚園に13年間勤める。

その後、平成16年より岡山県笠岡市のきのこ老人保健施設で現場職員として勤務し、平成18年から新人職員研修担当を兼務。

自身の父親が認知症となり、介護を経験するなかでバリテーションに出会い、深く学ぶようになる。さらに自施設で認知症の父親の看取りを経験したことから、バリテーションの原則等を自身の体験を交えて分かりやすく解説し、心に訴えかける講演・研修を実践している。

## 佐野光孝氏・佐野明美氏（若年性認知症の当事者とその妻）

- ・佐野光孝氏（昭和23年8月7日生まれ（67歳） 富士宮市在住 妻と二人暮らし）
  - ・趣味は卓球、ギター、山登り
  - ・8年程前、仕事中に上司から間違いをたびたび指摘されるようになり、自分でも少しおかしいと感じ始めた頃、会社から病院での検査を勧められ受診する。初めて診察を受けた脳神経科では、「うつ病」と診断されたが、知識を持った上司が認知症を疑い、再受診。そこで、アルツハイマー型認知症と診断された。平成19年7月、58歳の時であった。
- 36年間営業として勤めたガス会社では、通常の勤務ができなくなり、会社側のサポート体制もなかったため、働き続けることができなくなり、休暇や手当などの保障制度を利用して、平成20年7月に定年退職となる。
- その後、通院を続けながら、市から紹介された観光案内所でボランティア活動に励んでいる。平成21年5月に初めての講演を行い、その後も夫婦の経験や思いをありのまま社会に伝えるため、全国で精力的に講演活動を行っている。



-----切り取り線-----

### 【参加申込書】

※下記申込書に記入し、切り取り線で切り取らず、そのままFAXでお申込みください。（先着200名）  
（FAX：099-286-5554 鹿児島県保健福祉部介護福祉課まで）

※申込書を郵送される場合は、切り取り線以下を切り取り、郵送してください。

（郵送先：〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県保健福祉部介護福祉課 まで）

※来場の際は、公共交通機関をご利用ください。（県立図書館の駐車場は一般利用者の方専用です。）

場所	内容	氏名	居住市町村
県立図書館 (大研修室)	11月23日(月) 13時30分~16時50分 ・表彰式 ・体験発表 ・講演		
	(11時~16時の車いす体験、健康づくりコーナー、介護相談コーナーについては、当日参加可能です。事前の申込みは必要ありません。)		

※ご記入いただいた個人情報は、この事業の受付事務においてのみ使用します。

## 平成27年度「介護ふれあいのつどい」開催概要

### 1 開催日時・場所

- (1) 日時：平成27年11月23日（月）11:00～16:50  
(2) 場所：鹿児島県立図書館 大研修室等

**2 目的** 講演会等を通じて、県民、介護従事者、NPO等関係団体及び行政機関の職員等に、介護する側と介護される側、それぞれの立場からの“介護”について、理解を深めてもらう。

**3 主催** 鹿児島県

**4 テーマ** 心に寄り添い、共に歩む「介護」とは  
～あなたとあなたのそばの大切な人のために～

**5 参加対象者** 一般県民、医療・介護・福祉関係者、NPO等関係団体、  
県・市町村職員等

### 6 内容

- (1) 大研修室 (13:30～16:50)

時間	内容
13:30～13:35	○主催者挨拶
13:35～14:00	○表彰式「介護の日」作品入選者 最優秀賞 優秀賞 学校賞 ○入選作文朗読：小学校・中学校の最優秀賞計2名
14:00～15:10	○体験発表（若年性認知症の当事者による体験発表） 演題：認知症，それがどうした，おれはおれ！ ～認知症の人が地域で暮らすこととは～ 発表者：佐野光孝氏，佐野明美氏 （若年性認知症の当事者とその妻） 進行：稲垣康次氏（静岡県富士宮市観光課 観光企画係長）
15:10～15:20	休憩
15:20～16:50	○講演 演題：心通わせて，コミュニケーションで大切なこと“バリデーション” ～認知症高齢者とのコミュニケーション法～ 講師：社会福祉法人新生寿会 きのこ老人保健施設（岡山県） 岩村和子 氏 ※バリデーション ・認知症高齢者とのコミュニケーション法の一つで，アメリカのソーシャルワーカー、ナオミ・ファイルが、高齢者が尊厳を回復し，引きこもりに陥らないように援助する方法として構築した共感・傾聴技法。 ・混乱したお年寄りをよくしようというよりも，むしろ介護者自身が変わり，介護を受ける側の世界を理解し，再び心を通わせることを目指す。

- (2) 大研修室入口前 玄関ホール (11:00～16:00)
- ・健康づくりコーナー  
〔骨密度・血圧・体脂肪率測定等〕(当課保健師対応)
  - ・介護相談コーナー  
〔介護での悩みや福祉用具の相談, 自助具の展示, 介護食品の試供等〕  
(介護実習・普及センター対応)
  - ・「第4回介護フォトコンテストかごしま」入賞作品の展示  
〔鹿児島県社協老人福祉施設協議会が主催している「第4回介護フォトコンテストかごしま」(平成26年度)の入賞作品の展示(9作品)]
- (3) 図書館正面玄関 前庭 (11:00～16:00) ※雨天時は図書館2階研修室
- ・車いす体験(介護実習・普及センター対応)

## 7 関連イベント

- 福祉用具の展示及び介護相談
  - ・場所：県介護実習・普及センター(かごしま県民交流センター内)
  - ・日時：11月23日(月)9:00～17:00
  - ・概要：福祉用具展示のほか, 介護相談, 住宅改修相談等に対応

各団体 → 県介護福祉課

## 介護ふれあいのつどい「講演，体験発表」参加申込書

「介護ふれあいのつどい」に参加を希望される方は，下記参加申込書に記入し，申し込んでください。

所属名 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

担当者名 \_\_\_\_\_

### 【参加申込者】

所 属	職	氏 名	講演	体験発表

※ 講演・体験発表の参加希望欄に「○」を記入してください。

※ 体験発表は14時からの予定ですが，「介護ふれあいのつどい」は13時30分に開会しますので，体験発表に参加される方は13時30分までに会場にお越しください。

※ 申込期限：平成27年11月13日（金）

※ F A X または郵送にて下記申込先までお申し込みください。

### 【申込先】

〒890-8577

鹿児島市鴨池新町10番1号

鹿児島県保健福祉部介護福祉課

担当：介護企画係 中尾，五百路

FAX : 099-286-5554